

7 日本政府は、日本銀行株式の55パーセントを保有しており、事実上、日本銀行の親会社である。子会社・日本銀行に保有国債の利払い、償還を行う必要はない。さらに、連結決算の概念から考えた場合、日本銀行の資産を政府の資産に計上すべきである。日本銀行の資産を含めて計上した場合、日本政府の資産は負債の1,000兆円をはるかに超えるため、日本はれっきとした黒字大国である。財源が必要なら、増税ではなく、必要分の国債を発行すればよい。

8 財務省は、政府資産をはっきりと明言せず、借金である負債の大きさを過度に強調し、増税の必要性をアピールしてきた。さらに、一部国会議員・経済人・大学教授・メディアまでもが結託し、財政の健全化・財政再建の名の下、国民に不要な増税を押し付けてきた。これは国民をだましているのと同じである。

9 国会が政府にどんな強力な経済政策を要求したとしても、基礎的財政収支黒字化目標が存在する限り政策は小規模になり、経済政策が効果を発揮することは極めて難しい。

10 日本がこれからデフレを完全に脱却し、真に成長する政策を行うに当たり、基礎的財政収支黒字化目標は障害となるため、撤廃が必要である。

以上の趣旨から、次の事項について陳情する。

陳情事項

1 基礎的財政収支黒字化目標を撤廃するよう国に意見書を提出すること。